

第 22 回岐阜県作業療法学会 抄録原稿作成要項

第 22 回岐阜県作業療法学会の抄録原稿作成要項です。以下，熟読いただき抄録を作成・投稿して下さい。

抄録用原稿様式をダウンロード (Microsoft Word データ) し，抄録用原稿様式に文章を入力してください。フォント設定，ページ設定の変更は行えません。

【Word のページレイアウト設定】

- サイズは A5(210×148mm)，印刷の向き横，1 枚。
- 余白は上 下 10mm，左右 20 mm。
- 1 行 59 文字，29 行。
- タイトルフォントは MS ゴシック，太字，10p。
- 本文フォントは MS 明朝，標準，9p。

【演題名】

- 演題名は副題を含め，最大で 2 行以内とする。
- 副題を入れる場合はその両端に全角マイナス『-』をつける。

【演者名の入力】

- 演者名は筆頭演者を含み最大で 5 名(筆頭演者 1 名 (※) +共同演者名 5 名)までとする。5 名を超える場合は事務局にご相談ください。
- 姓と名の間にスペースは入れない。
- 筆頭演者は氏名の前に『○』をつける。
- 演者名の間には句点を使用せず全角スペースを 1 つ入れる。
- 氏名の後ろには OTR，RPT，MD 等をつけない。

※筆頭演者は岐阜県作業療法学会員に限ります。共同演者はこの限りではありません。

【所属名の入力】

- 所属名は最大で 5 施設までとし，複数に及ぶ場合は演者名と所属名の最後に上付き数字を付記する。
- 所属名は最大で 2 行以内とする。所属名と部署の間にはスペースを入れない。
- 所属名の間には句点を使用せず全角スペースを 1 つ入れる。

【本文の入力】

- 本文は 1000 文字以内で作成し，確実に抄録用原稿様式に収まるようにする。
- 【緒言】・【目的】・【方法】・【結果】・【考察】等の内容にあった小見出しをつけ，その両端は【 】をつけて囲む。

- 2つの小見出しを1つにする場合は【対象・方法】のように中点『・』を使用する。
- 小見出しに続いて改行せずに続けて本文を入力する。
- 次の小見出しの書き始めは必ず改行し、小見出しがすべて左側に揃うようにする。
- 句読点は全角カンマ『,』と全角ピリオド『.』に統一する。
- 英数字は半角に統一する。
- 文字化けを防ぐため囲み文字、ローマ数字、単位記号、省略記号は使用しない。
- 本文中に図表は挿入しない。
- 原稿は常用漢字、新仮名づかい、新医学用語に準じる。

【キーワードの入力】

- Key words は必ず 3 つ記載する。
- Key words の間は全角スペースを 1 つ入れる。
- Key words はページ応募演題には必ず 3 つの「キーワード」を選択してください。
下記のサイトの「作業療法キーワード集」を参照してください。
<https://www.mas-sys.com/jotc51/keyword-ja.h>

【注意】

- Macintosh 上では抄録用原稿様式の設定が変更されることがあります。抄録作成は、Windows 上で一度ご確認を行ってください。
- 誤字、脱字、句読点の統一、半角英数字の統一など細部まで確認して投稿してください。本抄録作成要項に従っていない場合には不採択になる場合もありますので十分に確認し投稿してください。

【保存・応募方法】

- 抄録のファイル名は、筆頭演者のお名前フルネームとし、保存形式は「Word文書」としてごさい。
- 抄録ファイルの提出については、応募手続き後に自動返信されるメールに記載されておりますメールアドレス宛に E メールへのファイル添付でお送りください。Eメールのあて先は「第 22 回 岐阜県作業療法学会学術局 榊田臣弘宛」です。